

北海道立林業試験場メールマガジン

『北の森の達人』

Vol. 08 第8号

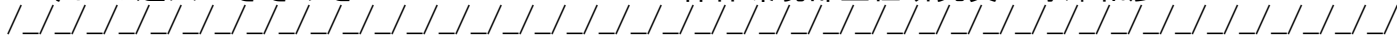
□■□読者の皆様へ□■□

北海道立林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。



□■□目次□■□

■刊行物ダイジェスト	光珠内季報 No. 137 光珠内季報 No. 136 グリーンメール No. 12 きたのみどり No. 11
■ホームページの紹介	緑化樹木カード図鑑
■森とみどりのQ & Aで解決!	環境保全(土壌関連)特集
■今日の達人のささやき	森林環境部主任研究員 寺澤和彦



■刊行物ダイジェスト1 光珠内季報 No. 137(2004.12発行)

- ◇2004年台風18号被害に関する調査速報
台風18号の森林被害に関する調査速報として、全道の森林被害と風速の分布、森林被害の特徴、山林や防風林、市街地の緑化樹木等の被害事例調査について、現時点での調査結果を報告します。また、これまでの関連した試験研究の成果をとりまとめて、台風被害後のキクイムシ類の被害と防除および森林再生方法試案を提案します。
- ◇針葉樹の樹幹腐朽 - エゾシカによる剥皮被害との関係 - (道東支場 徳田佐和子)
針葉樹3種(トドマツ、アカエゾマツ、カラマツ)について、エゾシカによる剥皮被害とそこから始まる樹幹腐朽について調べ、剥皮部から腐朽する理由、剥皮の状況と腐朽のしかた、腐朽の程度、樹種による違いなどについて解説しました。また、エゾシカ被害木を抱える森林所有者のために、腐朽程度・収穫時期を判断する方法を提示しました。
- ◇繁殖期の野鳥の採餌樹種について
- 樹種による餌量の違いと採餌方法の違いから考える - (道北支場 雲野 明)
繁殖期における野鳥の採餌場所としての樹種利用を調べると、鳥は様々な樹種を利用していました。樹種利用は各樹種の餌密度で説明できる部分がありましたが不十分でした。鳥の採餌方法を検討した結果、樹木の枝や葉の構造による餌の捕りやすさも樹種利用に影響を与えているようでした。

<-刊行物詳細情報->

<http://www.fri.hro.or.jp/kanko/kiho/kihoh16.htm>

■刊行物ダイジェスト2 光珠内季報 No. 136(2004.10発行)

- ◇絶滅のおそれのある樹木クロミサンザシの保全へ向けて (緑化樹センター 八坂通泰)
本道において絶滅のおそれが高いクロミサンザシについての自生地内および自生地外での保全技術開発のための取り組みについて紹介しました。自生地内の保全については、保全対策を効率的に進める上で欠かせない生育環境や個体群動態に影響を与える要因を検討しました。自生地外の保全については、種子による増殖方法や種子の保存性について明らかにしました。
- ◇フリーフレーム施工地における木本導入試験 (森林環境部 佐藤 創)
フリーフレーム内の土嚢に広葉樹数種の植栽、および播種を行い、3生育期間の成長および生残を調査しました。ミズナラ、カシワ、イタヤカエデに比べて、タニウツギ、エゾノバッコヤナギが成長が良く、平均樹高40cm程度に達しました。
- ◇フェノロジカルギャップを利用したブナの更新 (森林環境部 今 博計)
道南地方3カ所のブナ天然林でブナの更新状況を調べました。ブナ後継樹はブナ樹冠下やギャップに比べ、ブナ以外の他樹種の樹冠下に偏って出現しました。ブナの更新にはササの存在が大きく関わっており、ササの一斉枯死を契機に更新していることがわかりました。

<-刊行物詳細情報->

<http://www.fri.hro.or.jp/kanko/kiho/kihoh16.htm>

■刊行物ダイジェスト3 . . . グリーンメール No. 12 (2004. 11発行)

◇庭で栽培する小果樹

- クロミノウグイスカグラ ○アロニア・メラノカルパ ○ブルーベリー
○クロスグリ ○ヨーロッパキイチゴ ○サルナシ

- ◆小果樹とは？
◆小果樹の主な利用法
◆小果樹の増やし方

<-刊行物詳細情報->

<http://www.fri.hro.or.jp/kanko/grmail/grmailindex.htm>

■刊行物ダイジェスト4 . . . きたのみどり No. 11 (2004. 11発行)

◇サルナシ類の増殖技術の開発

—千歳市森林組合の受託研究—

◇台風18号の強風による緑化樹木の被害形態の事例

◇緑化樹Q & A コーナー

・日本でもっともポピュラーなサクラであるソメイヨシノは、北海道ではどの地域で育ちますか？

◇病虫害解説シリーズ —サクラ(1)—

・葉を食べる害虫

◇北のみどり「新たな樹種の紹介1」

・サンザシ類

◇緑化相談等の経過

◇「緑化技術現地講習会」が開催されました

◇緑化技術基礎講座・応用講座開催のご案内

<-刊行物詳細情報->

<http://www.fri.hro.or.jp/kanko/kitam/kitamindex.htm>

■ホームページの紹介 . . . 緑化樹木カード図鑑

「緑化樹木カード図鑑」では、緑化樹木ごとにカード形式のページを公開しています。各カードには、樹種の説明や成育環境条件に対する評価のほか、樹形写真などの画像も掲載しています。当図鑑では現在45種の緑化樹木を公開していますが、公開される樹種の数は今後も増えていく予定です。

<-緑化樹木カード図鑑->

<http://www.fri.hro.or.jp/rcardtop.htm>

■森とみどりのQ & Aで解決! . . . 環境保全(土壌関連)特集

【Q1】土壌侵食防止剤の主成分は何か？

【A1】ポリ酢酸ビニル、アスファルト乳剤、ゴムラテックス、アクリル系高分子などさまざまな種類がありますが、従来からよく使われているのは、ポリ酢酸ビニル系の製品です。

【Q2】採石跡地やズリ山の緑化に用いるには、どんな樹種、植栽方法がよいか？

【A2】採石跡地やズリ山のように土壌養分が乏しい場合には、窒素固定能力のあるハンノキ類(ケヤマハンノキ、ミヤマハンノキ、ヒメヤシヤブシなど)やマメ科(エゾヤマハギなど)が適しています。また、細根による土壌の緊縛力を高めるために、ハンノキ類の寝せ植えやヤナギの埋枝工も多く用いられます。

【Q3】糞尿堆積地跡にアカエゾマツを植栽したが枯損した。土壌を改良する良い方法はないか？

【A3】深土耕耘、客土、排水溝を掘り放置して窒素成分を減少させるなどが考えられます。

<-森とみどりのQ & A詳細情報->

<http://www.fri.hro.or.jp/q&a/search.asp>

■今日の達人のささやき

森林環境部の寺澤和彦です。皆さんは森林の土をご覧になったことがあるでしょうか？畑や水田などの農地の土壌は耕したり肥料を入れて人間が改良したのですが、森林の土壌は自然が長い年月をかけて作り上げてきたものです。地質や地形、気候などの自然条件の違いによってさまざまな種類の森林土壌が生まれます。北海道の民有林と道有林では、1954年から約30年間かけて広範な土壌調査が行われました。この調査の成果は、水資源涵養や地球温暖化防止などの観点から改めて注目されています。調査開始からちょうど50年目に当たる今年、土壌断面の情報や土壌図などの資料を電子化し、インターネットでも閲覧できる森林土壌情報データベースIDaFoS-Hokkaidoを作りました。当場のHPからアクセスできますので、是非一度ご覧ください。

////////////////////////////////////
■発行・編集
北海道立林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ担当
企画指導部森林情報室情報管理科
メールマガジン専用電子メール mmgadmin@hfri.pref.hokkaido.jp

■記事の取り扱い
北海道立林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

////////////////////////////////////